

データに基づく長野支部の 課題・施策について

令和 6年 10月 28日

(1) 令和7年度支部事業計画・KPI・支部保険者機能強化予算の策定について

支部の事業計画、予算等の策定にあたっては、本部・支部間の連携を強化することになり、戦略的保険者機能の更なる強化を図るため、「現状評価・課題・重点施策シート」の作成（課題の抽出）から始まるスケジュールとなっています。

具体的には本部からの提供データ等を活用し、支部の現状評価・課題を踏まえた支部事業計画・予算を策定していきます。

令和7年度支部事業計画等の策定に係る本年度下期の主な対応は次のとおり。

① 「現状評価・課題・重点施策シート」の提出（提出期限：10月31日）

現状評価に係るデータ等を元に、支部ごとに地域の課題を抽出、対応方針等を検討・整理し、「現状評価・課題・重点施策シート」を作成し、本部へ提出する。

② 支部長ヒアリングの実施（対象：10支部程度、実施期間：11月下旬～12月上旬）

支部の現状認識や課題解決に向けた重点施策について、本部・支部が認識を共有し、協力して課題解決に取り組むため、支部長ヒアリングが実施される。

ヒアリングでは、「現状評価・課題・重点施策シート」を元に、役員等へ支部の課題や事業運営等に関する支部長の見解を示し、支部の課題認識やそれを踏まえた対応方針等について意見交換を行う。

③ 支部事業計画・KPI・支部保険者機能強化予算の策定（提出期限：12月下旬）

11月上旬に、協会全体の事業計画案、支部KPI設定基準、支部保険者機能強化予算の支部別予算枠が本部から示されるため、支部においては、評議会の意見や「現状評価・課題・重点施策シート」等に基づき、支部事業計画等の案を作成し、本部へ提出する。提出後、本部が支部に対し、支部保険者機能強化予算等に関する事前ヒアリングを実施する。

(2) 令和7年度支部事業計画（予定している新規事業）

令和6年度に実施した事業（高血圧予備群及びリスク保有者への啓発・行動変容通知事業）の**効果検証を行う**。

対象者のうち**通知送付群**と**未送付群**を設定した。

- 対象者（送付群）の血圧値において、送付前と送付後の健診数値の変化を調査。また、対象者（未送付群）との変化の違いを調査。（令和7年度外部委託を検討）
- 通知送付時に対象者（送付群）に対して実施したアンケート調査の結果をもとに効果測定。
- 支部全体の運動習慣、食習慣要改善者の割合や血圧リスク保有率を令和5、6、7年度で経年比較。
（情報系システム、支部別スコアリングレポートを用いる）

【令和6年度の実施事業】

血圧が一定範囲にある被保険者に対し、高血圧疾患の予防あるいは発症を遅らせるための通知を健診結果を踏まえて個別に送付し、生活習慣改善の意識啓発を行うもの。

➤ **事業対象者**

以下の項目すべてに該当する被保険者

- ・ 収縮期血圧120mmHg以上130mmHg未満 かつ 拡張80mmHg以上85mmHg未満
または
収縮期血圧130mmHg以上160mmHg未満
または
拡張85mmHg以上100mmHg未満
- ・ 服薬なし（血圧、血糖、脂質すべて、問診票による）
- ・ レセプトにおいて高血圧症・糖尿病・高脂血症・肥満症の傷病がない
- ・ 特定保健指導対象外もしくは未実施（R4年度または5年度で実施があれば除く）
※データ抽出タイミングによって初回面談が実施されたのに通知が届くこともあり得る
- ・ 年齢40歳以上59歳未満（令和6年度の年度年齢とする）

➤ **事業スキーム**

事業対象者のうち、ランダム（通番の奇数、偶数での群分け）に**通知送付群**と**未送付群**を設定し、血圧値及び運動習慣・食習慣について、送付群と未送付群における送付前後での健診結果の変化を確認する。通知送付群にはアンケートを実施し、対象者の意識変化を確認する。

また、通知の送付は健診受診時期で2回に分ける。

1回目：健診受診日がR5.10.1～R6.3.31 の者

2回目：健診受診日がR6.4.1～R6.9.30 の者

(2) 令和7年度支部事業計画（予定している新規事業）

長野県健康増進課国民健康保険室と連携し、働き盛り世代の健康づくりに向けて、高血圧対策や当支部が取り組む健康づくりチャレンジ宣言事業へのエントリー勧奨等を実施する事業を検討中。

	高血圧対策	事業所への働きかけ
内容	・長野県が作成した高血圧に関するリーフレットを活用（当支部費用で増刷）し、配布する（地域を選定してモデル実施）	・長野県と当支部との連名により、事業所での健康づくりへの周知啓発を行い、健康づくりチャレンジ宣言事業数の増加を図る
対象者	・当支部加入者 ・健康づくりチャレンジ宣言事業所	・健康づくりチャレンジ宣言の未エントリー事業所
費用	・印刷費 300,000円 （5,000枚×@60円）	・0円

当支部では、第3期データヘルス計画において高血圧対策をテーマとしている。

長野県と連携することで、より加入者に届く広報を実施できるようにする。

(3) データでみる高血圧

支部基本情報 健診情報①

ユーザー名：20000719 閲覧日時：2024-10-18 15:20:06 データソース更新日：2024-08

表示支部
自支部のみ

統計年度
2023 支部
すべて

血圧リスクの定義
収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、
または高血圧に対する薬剤治療あり

3-1. 健診受診率等

統計年度	生活習慣病予防健診受診率	事業者健診受診率	特定健診受診率	特定保健指導実施率	勤務後3か月以内受診率	コラボヘルス宣言事業所数
2021	54.1%	13.9%	29.9%	29.5%	0.0%	929
2022	57.9%	15.1%	31.8%	28.1%	16.1%	1,065
2023	59.9%	12.2%	31.1%	30.3%	10.3%	1,217

3-2. 健診結果及び問診結果

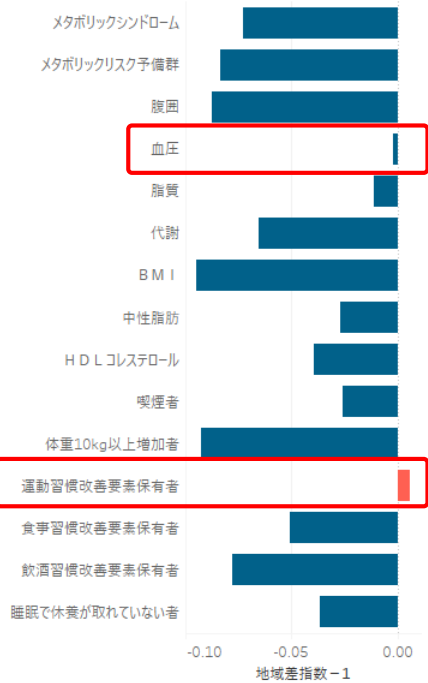
統計年度	メタボリックシンドロームのリスク保有率	メタボリックシンドロームのリスク保有率 地域差指数-1	メタボリックリスク予備群の割合	メタボリックリスク予備群の割合 地域差指数-1	腹囲のリスク保有率	腹囲のリスク保有率 地域差指数-1	血圧のリスク保有率	血圧のリスク保有率 地域差指数-1
2021	14.4%	-0.074	11.4%	-0.103	31.8%	-0.096	45.0%	-0.011
2022	14.5%	-0.079	11.5%	-0.090	31.8%	-0.093	45.8%	-0.005
2023	14.7%	-0.073	11.6%	-0.084	32.1%	-0.088	46.1%	-0.002

統計年度	脂質のリスク保有率	脂質のリスク保有率 地域差指数-1	代謝のリスク保有率	代謝のリスク保有率 地域差指数-1	BMIのリスク保有率	BMIのリスク保有率 地域差指数-1	中性脂肪のリスク保有率	中性脂肪のリスク保有率 地域差指数-1
2021	28.3%	-0.007	14.6%	-0.057	28.1%	-0.099	18.8%	-0.028
2022	28.3%	-0.012	14.5%	-0.076	28.0%	-0.099	18.5%	-0.031
2023	28.5%	-0.011	14.6%	-0.065	28.3%	-0.095	18.4%	-0.027

統計年度	HDLコレステロールのリスク保有率	HDLコレステロールのリスク保有率 地域差指数-1	喫煙者の割合	喫煙者の割合 地域差指数-1	体重10kg以上増加者の割合	体重10kg以上増加者の割合 地域差指数-1	運動習慣改善要素保有者の割合	運動習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1
2021	4.2%	-0.016	26.4%	-0.054	36.9%	-0.101	68.7%	0.000
2022	4.0%	-0.018	26.8%	-0.033	37.1%	-0.093	68.2%	0.004
2023	3.9%	-0.039	27.1%	-0.026	37.5%	-0.093	67.4%	0.006

統計年度	食事習慣改善要素保有者の割合	食事習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1	飲酒習慣改善要素保有者の割合	飲酒習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1	睡眠で休養が取れていない者の割合	睡眠で休養が取れていない者の割合 地域差指数-1
2021	49.3%	-0.047	11.0%	-0.081	34.2%	-0.060
2022	49.4%	-0.053	11.1%	-0.085	35.9%	-0.037
2023	50.0%	-0.051	11.3%	-0.078	37.1%	-0.037

健診結果及び問診結果の地域差指数 - 1



血圧リスク保有率
2021~2023年で 1.1%増加している
他のリスクは経年で、ほぼ横ばい
増加しているものも増加幅は0.3%未満

(3) データでみる高血圧

入院

支部基本情報 医療費情報②

表示支部
自支部のみ

ユーザー名：20000719 閲覧日時：2024-10-18 15:20:06 データソース更新日：2024-08

統計年度
2023

支部
すべて

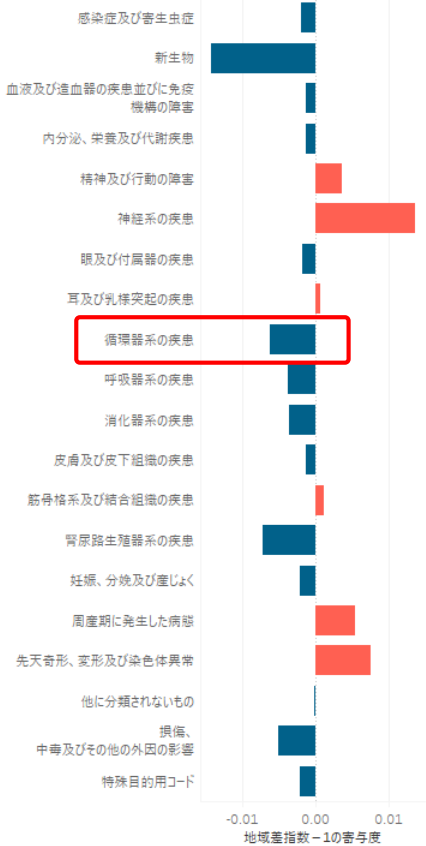
入院／入院外選択
入院

2-2. 疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度（入院）

統計年度	感染症及び寄生虫症（入院）	新生物（入院）	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害（入院）	内分泌、栄養及び代謝疾患（入院）	精神及び行動の障害（入院）	神経系の疾患（入院）	眼及び付属器の疾患（入院）	耳及び乳突突起の疾患（入院）	循環器系の疾患（入院）	呼吸器系の疾患（入院）
2021	-0.003	-0.024	0.000	0.002	0.005	0.014	-0.002	0.001	-0.014	-0.002
2022	-0.004	-0.020	-0.001	0.000	0.004	0.010	-0.002	0.000	-0.012	-0.003
2023	-0.002	-0.014	-0.001	-0.001	0.004	0.013	-0.002	0.001	-0.006	-0.004

統計年度	消化器系の疾患（入院）	皮膚及び皮下組織の疾患（入院）	筋骨格系及び結合組織の疾患（入院）	泌尿器系及び生殖器系の疾患（入院）	妊娠、分娩及び産後（入院）	産後期に発生した病態（入院）	先天奇形、変形及び染色体異常（入院）	他に分類されないもの（入院）	損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院）	特殊目的用コード（入院）
2021	-0.004	-0.001	0.003	-0.007	0.000	0.003	0.006	0.001	-0.004	-0.017
2022	-0.003	-0.002	-0.004	-0.009	-0.001	-0.003	0.006	0.000	-0.006	-0.008
2023	-0.004	-0.001	0.001	-0.007	-0.002	0.005	0.008	0.000	-0.005	-0.002

疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度



(3) データでみる高血圧

支部基本情報 医療費情報②

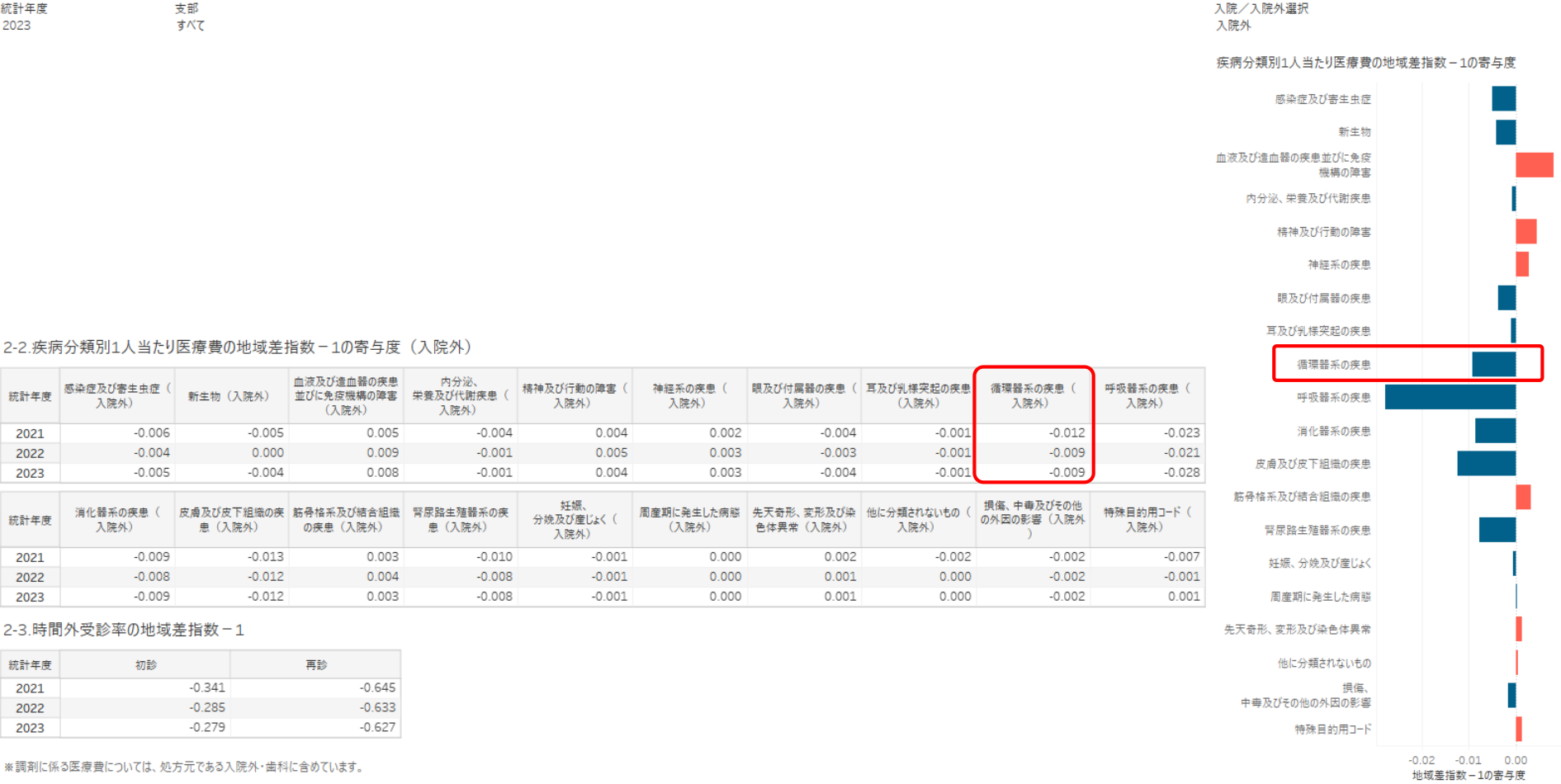
表示支部
自支部のみ

統計年度
2023

支部
すべて

入院外

ユーザー名：20000719 閲覧日時：2024-10-18 15:20:06 データソース更新日：2024-08



(3) データでみる高血圧

- 「0901高血圧性疾患」(赤)は全国平均と比較して医療費は低いものの、全国平均との差が縮小している。
- 「09循環器系の疾患」全体(折れ線グラフ)でみても、全国平均との差が縮小している。

年齢調整後1人当たり医療費の全国平均からの乖離率寄与度

循環器系疾患の医療費(長野支部)

